

戸別収集導入検討事業の進捗状況について

1. 経過

本市では、平成 30 年度から集積場所（ステーション）を起因とする諸問題を解消するため、戸別収集の実施に向けた検討を進めています。

これまでの検討の経過は、次に示す表のとおりです。

時期	内容
平成 30 年 3 月	茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画（改訂）においては、ごみ減量に関する施策の一つとして「戸別収集」を位置づけ検討を開始する。
令和 2 年 3 月	茅ヶ崎市ごみ減量化基本方針において、ごみ有料化と併せて、戸別収集を実施することを見送り、継続的に検討を進めておくこととする。
令和 5 年 5 月	戸別収集に対するニーズを把握するため、「ごみ有料化及び戸別収集に関するアンケート調査」を実施する。
令和 6 年 5 月	ごみ収集方式のあり方において、戸別収集の継続検討に関する考え方をとりまとめる。
令和 7 年 4 月-	市内一部エリアで燃やせるごみを対象にした戸別収集の社会実験（戸別収集実験事業）を開始し、戸別収集による影響や効果の検証を行う。
令和 8 年 2 月	戸別収集実験事業検証結果において、検証結果をとりまとめる。
令和 8 年 4 月-	戸別収集実験事業の対象エリアを追加し、追加エリアにおける戸別収集による影響や効果の検証を行う。

2. 今後の予定

令和 8 年度は、対象エリアを追加し実施している戸別収集実験事業において、追加エリアにおける戸別収集による影響や効果の検証を行うとともに、戸別収集の実施に要する費用を算出し、本市における“戸別収集のあり方”をとりまとめます。

令和 9 年度以降は、とりまとめた“戸別収集のあり方”に基づき、施策展開していきます。

3. 留意事項

“戸別収集のあり方”をとりまとめるにあたり、審議会の開催とは別に、委員の皆さまに戸別収集を導入することで期待することなどのご意見を頂戴する機会を、設けさせていただきくことを考えております。その際は、ご協力のほどよろしくお願いいたします。